

仕様書

1. 業務名

令和8年度インバウンド向け仙台市観光情報ウェブサイトリニューアル及びプロモーション業務

2. 目的

仙台市においては、訪日外国人旅行者数の回復及び拡大が進む中で、仙台・東北に対する自然、食、歴史・文化、体験等への関心の高まりを踏まえ、インバウンド誘客の促進に取り組んでいる。また、「仙台市観光戦略2027」においては、「Another JAPAN, SENDAI, TOHOKU」の発信を重点施策の一つとして掲げ、インバウンド市場に対する戦略的な情報発信及び観光誘客を推進することとしており、インバウンド向け観光情報ウェブサイト「Discover SENDAI」（以下、「本ウェブサイト」という。）は、旅マエ及び旅ナカ双方における情報提供の基盤として重要な役割を担うものである。一方で、現行ウェブサイトにおいては、多言語での情報発信に係る更新の負担、旅ナカ情報や災害・緊急時情報への導線設計、継続的な運用性等に課題がある。

本業務では、本ウェブサイトをインバウンド向けプロモーション施策の基盤として、仙台を訪問（以下「来仙」という。）する訪日外国人旅行者にとって必要な情報へ円滑にアクセスできる情報提供の環境を整備するとともに、多言語での情報発信の効率化、迅速な情報更新の体制整備及びデジタルプロモーション施策との連携強化を図り、既存市場への継続的な訴求に加え、欧米豪市場等を含めた新規市場への情報発信力の向上及び誘客促進につなげることを目的として実施するものである。

3. 委託期間

契約締結日から令和9年3月31日（水）まで

4. 委託限度額

12,970,200円（消費税及び地方消費税を含む）

5. 業務概要及びスケジュール

本ウェブサイトはインバウンド向けに、仙台市内の観光情報に加え、仙台を起点とした東北域内への周遊促進にも資する情報発信の基盤として整備することを想定しつつ、現行ウェブサイトの課題整理を行ったうえで既存コンテンツを活用しながら、本ウェブサイトの構成やデザイン、サイトマップ及びCMS（コンテンツ管理システム）等を総合的に見直し、来仙する外国人旅行者にとって必要な情報へ適切かつ円滑にアクセスできるウェブサイトへのリニューアルを行うものとする。

なお、多言語運用の効率化及び品質確保を図るとともに、既存ウェブサイトの移行及び引継ぎを適切に実施し、継続的な運用及び改善が可能な環境を整備することとする。

さらに、本ウェブサイトへの流入促進及び認知拡大を図るため、デジタルプロモーション施策を実施するとともに、アクセス解析等による効果測定及び改善提案を行い、継続的な情報発信並びに誘客促進につながる運用基盤を構築することとする。

表 本業務における想定スケジュール

令和8年度（2026年度）	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プロジェクト管理	→								
業務仕様及び調整	→								
要件定義	→								
システム設計		→							
システム開発			→						
コンテンツ移行			→						
試験運用・展開・教育等						→			
本番切替							→		
本番運用・不具合修正・情報更新等								→	
プロモーション施策								→	

6. 対象

- ・本業務においてリニューアル対象とするウェブサイトは以下のとおりとする。
インバウンド向け仙台市観光情報サイト「Discover SENDAI」<https://discoversendai.travel/>
※現行のウェブサイト概要については、別紙「現行ウェブサイト概要」のとおりとする。
- ・対象市場は、仙台市の重点市場である台湾及びタイ、戦略市場である欧米豪及び香港、並びに直行便路線を有する韓国及び中国の6市場とする。なお、対象言語は、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語及びタイ語の5言語を基本とする。

7. 基本方針

本業務の実施にあたっては、次の事項を踏まえること。

- ・旅マエ情報に加え、交通情報、周遊情報、災害・緊急時の情報等を含む旅ナカ情報についても、来仙する外国人旅行者が必要な情報へ容易かつ適切にアクセスできること。
※災害・緊急時情報に加え、季節・天候・交通状況等の必要に応じた情報提供についても、実現可能な手法がある場合は提案すること。
- ・対象市場に対し、市場特性及び旅行者のニーズを踏まえた情報の発信や導線の設計を行うこと。
- ・多言語による情報発信について、運用効率及び翻訳品質の確保に配慮し、継続的な更新及び管理が可能な仕組みとすること。
- ・協会職員による迅速な情報更新が可能となるよう、操作性及び運用性に配慮したCMS環境を整備すること。
- ・プロモーション施策により、本ウェブサイトへの適切な流入促進及び回遊性向上に資する情報設計とすること。

8. 業務内容

「2. 目的」及び「7. 基本方針」に基づき、来仙する外国人旅行者にとって利便性及び視認性の高いウェブサイトへ令和9年1月までの公開を目途にリニューアルすること。なお、現行ウェブサイトに係る既存コンテンツの記事を基本として移行しつつ、情報の導線や既存コンテンツ等を分析及びトップページ、情報構成、情報導線及びデザイン等を見直し、課題整理及び改善提案を行うこと。

※具体的なサイト構成、デザイン、及びサイトマップの設計等については、提案によるものとする。

(1) システム構築に関する基本要件

①動作環境及びプラットフォーム

- ・PC、スマートフォン及びタブレットで閲覧されることを前提に、レスポンス対応、かつユーザビリティ及び視認性に配慮したデザイン及び情報設計とすること。また、各プラットフォーム（Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox、Safari、Android Chrome、Mobile Safari 各最新版）で、新ウェブサイトが正常に表示されること。
- ・契約期間中のプラットフォームの最新版に対応すること。
- ・以下の環境で協会職員が専門知識を要さず、緊急情報の掲載やコンテンツの更新等の管理業務を行うことができるようにすること。
 - OS：Windows11 以降
 - ウェブブラウザ：Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox の最新版
- ・OS は Microsoft Windows、UNIX、Linux 等の一般的に利用されているものとする。
- ・24時間365日の安定運用を前提とし、セキュリティ対策、SSL暗号化通信の対応、バックアップ及び障害時復旧等に配慮した構成とすること。

②ウェブサイトの稼働時間

- ・24時間365日の稼働を行うこと。ただし、なんらかの原因によりサービスが停止する場合には、復旧又は代替手段を用意し、サービスの利用に支障がないようにすること。
- ・最低月1回のセキュリティパッチの適用等、一時的にサービスが停止しうる恐れがある場合には、アクセスの少ない時間帯に実施するほか、代替システムを用意するなど、可能な限りサービスの停止を防ぐ対策を施すこと。

③ドメイン

- ・新ウェブサイトで使用されるドメインについては、現行の「discoversendai.travel」を継続して使用すること。
- ・移行後の旧ウェブサイトへのアクセスに対しては、新ウェブサイトへリダイレクトされるよう仕組みを構築すること。なお、ドメイン移管作業の実施も想定し、費用を見込むこと。

④アクセシビリティ対応

年齢や身体的条件等にかかわらず、全ての人がウェブサイト上で提供されている情報にアクセスし、利用できるデザインとすること。

⑤個人情報管理

- ・管理者以外、個人情報を取り出せない仕組みとすること。
- ・個人情報保護法及びGDPR（一般データ保護規則）等に対応したサイトとすること。

(2) システムインフラ要件

①クラウドサーバー

クラウドサーバーについて必要とする要件は次のとおりとする。

- ・ウェブサイト構築、運営に必要な容量や性能のサーバーを受託者において確保すること。
- ・管理や閲覧を高速に、かつ安定して行えるようにし、実用に耐えうる性能とすること。
- ・サービス開始から最低5年間の稼働期間を想定すること。
- ・今後のスケールアップに際して、サーバーの再構築が不要な構成とすること。
- ・確保したサーバーについて、部外者からサイトを改ざん及び情報漏洩されないよう、情報セキュリティ上で必要な構成や措置を行うこと。
- ・自然災害や突然の停電及び電力トラブル時に不具合を発生させないような構成とすること。
- ・クラウドサービスは、セキュリティ事故の発生状況をはじめとして、データセンターが適切に管理・運営されていることを定期的に確認すること。
- ・システムの運用時間は、24時間365日を前提とすること。
- ・別サーバーへのバックアップを実行すること。毎日自動的に実行することとし、障害発生時にはサービスが長時間停止しないよう、適切なバックアップ体制をとること。
- ・SSLサーバー証明書を利用できること。
- ・サーバーの契約・利用に係る初期経費、当該年度のサーバーの利用料及びSSLサーバー証明書の費用等は、委託料に含まれるものとする。

②CMS

CMSは少なくとも以下の機能を有することとし、実現方法については受託者の提案によるものとする。

- (ア) お知らせ等の掲載及び更新機能（緊急時及び注意報情報の迅速な表示を含む）
- (イ) トップページにおけるテキスト及び画像の簡易更新機能
- (ウ) 記事の追加及び修正機能
- (エ) 多言語管理機能
- (オ) 権限管理機能
- (カ) 公開前確認（プレビュー）機能
- (キ) キーワード等によるサイト内検索機能

なお、CMSについて必要とする要件は次のとおりとする。原則としてコンテンツの追加及び更新は当協会の職員も行えるものとし、CMSの改修は受託者で行うことを想定している。

- ・最新の情報を随時提供するために、ウェブサイトの運営について専門的な知識がない人でも情報更新できるよう、新ウェブサイトには原則として全てのページにCMSを導入すること。
- ・既存のCMSからのデータ抽出は既存システムの管理者と調整のうえ、決定したテンプレートに取り込むこと。詳細は打合せのうえ、決定とする。
- ・アクセス解析システム（Google Analytics 及び Google Search Console 等）を導入すること。
- ・Windows上のウェブブラウザ（Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox）で協会職員が作成、更新、管理業務が行えるようにすること。

- ・新たに CMS で特集ページやモデルコースページを作成する際は、交通手段及び所要時間等を分かりやすく表示できる構成としつつ、受託者と当協会がどちらも作成できるようにし、いずれの場合もページの編集及び修正は当協会でも行えるようにすること。
- ・複数ユーザーが同時ログインして編集しても不具合が生じないこと。
- ・使用期間、利用者数、ページ数及びバージョンアップ等により、ソフトウェアライセンスの費用が増額とならないようにすること。
- ・CMS ソフトウェアに必要なセキュリティパッチを適用し、脆弱性が発見された場合は、速やかに対応すること。なお、ウイルス対策ソフトウェアは常に最新の定義ファイルに更新すること。
- ・原則として 24 時間、365 日の稼働を可能とすること。また、CMS により構築されたウェブサイト全体のデータを日次バックアップし、稼働中のサーバーとは別筐体にて 3 世代以上保管すること。
- ・CMS でページを更新すると自動的に iOS 及び Android の動作環境にも反映される仕組みを構築すること。
- ・CMS 本体には実装されていない動的コンテンツや機能については、新たにアドオンして組み込める等の拡張性を可能な限り有すること。
- ・新着情報やイベント情報を登録する際、イベント終了後に自動的に非公開となるよう、公開期間の設定ができること。同時に、予約投稿ができること。
- ・コンテンツ情報を協会職員が CSV 等でエクスポートできること。
- ・公開サイトとテスト用サイトをそれぞれ管理でき、公開前に当協会にて事前確認ができること。
※公開前には、受託者において全ページの表示確認及び動作確認を実施するとともに、確認結果を当協会へ報告すること。
- ・CMS 運用マニュアルを作成するとともに、協会職員向けの操作説明会を実施すること。

(3) セキュリティ要件

セキュリティについて必要とする要件は次のとおりとする。

- ・脆弱性を作り込まない実装を行うこと。具体的には、IPA「安全なウェブサイトの作り方」を参照し、仙台市情報セキュリティ対策基準に準拠すること。
- ・OS や導入ソフトウェアおよびシステムの脆弱性について情報収集を行い、毎月バージョンアップ等の適切な対応をとること。
- ・SSL 通信に対応すること。必要な費用は委託料に含まれることとする。
- ・部外者による改ざんや不正アクセス、情報漏洩を検知するしくみを導入すること。
- ・コンピューターウイルス対策を講じていること。
- ・外部からのアタック等の不正アクセス、改ざん、情報漏洩、及び内部からの不正操作に関する十分なセキュリティ対策を施し、そのセキュリティ効果が劣化しないよう保守業務を行うこと。
- ・コンテンツの更新や運用保守等で使用する機能は、ユーザーID やパスワードを用いてログインすることで利用できるものとし、ユーザーID ごとに利用できる機能を制限すること。
※クライアント PC から CMS サーバーへの接続の際は、複数要素認証でのログインを可能な限り検討すること。

- ・アクセスログ及びシステム管理作業操作ログは3ヶ月以上保存できるものとし、記録や解析ができるようにすること。
- ・バックアップを定期的を取得し、障害発生時は復旧後1営業日以内に現状を復旧できる体制を用意すること。
- ・システム管理作業が可能なアカウントを追加することができ、アカウント毎に管理できる機能を制限すること。
- ・その他セキュリティ対策に有効な手段があれば、提案すること。

(4) サイトデザイン要件

- ・目標レスポンス3秒以内の表示速度やページレイアウトの最適化、視認性の向上等、ユーザビリティに配慮したデザインにすること。その際、特にスマートフォンでの操作性の向上を図ること。
- ・音声読み上げソフト等による利用を考慮したコンテンツ設計及びソース記述を行うこと。
- ・デジタル庁が提供するウェブアクセシビリティ導入ガイドブック、仙台市公式ホームページが勧めている取り組みを参考に、ウェブアクセシビリティの向上を図ること。

※参考1：デジタル庁「ウェブアクセシビリティ導入ガイドブック」

<https://www.digital.go.jp/resources/introduction-to-web-accessibility-guidebook/#>

※参考2：仙台市 ウェブアクセシビリティへの取り組み

<https://www.city.sendai.jp/torikumi/index.html>

- ・JIS X 8341-3:2016 の準拠を目標とし、ウェブサイト全体として適合レベルAを満たすとともに、可能な限り適合レベルAAに配慮すること。
- ・閲覧者が極力少ないクリック数で目的のページにたどりつけるようにすること。
- ・閲覧者がサイト内の現在位置を把握しやすくするために、グローバルナビゲーションやパンくずリスト等を活用すること。ユーザーが行き止まりのページに遭遇することなく、効率的にサイト内を自由に遷移できるナビゲーション設計とすること。
- ・ウェブサイト内を回遊させるため、観光スポットやイベント情報等に周辺情報や関連情報を表示するレコメンド機能を実装すること。
- ・仙台市が所有し、協会が運用する別紙「現行ウェブサイト概要」に記載のインバウンド向けSNS（Facebook、Instagram、YouTube等）との連携により、情報発信の相乗効果が図れるデザインとすること。
- ・ウェブサイト全体において、新ウェブサイトの構築後に新たな展開が起こることを考慮し、拡張の余地を担保すること。

(5) 既存コンテンツの整理及び移行・再構築

① 既存コンテンツの整理及び移行

- ・現在掲載しているコンテンツは、基本的にリニューアル後も引き継ぐこととし、現行コンテンツの分析を行い、情報の整理、統合及び導線の改善に関する提案を行うこと。
- ※必要に応じて掲載内容の修正やページの統合なども行うこと。
- ※本業務では既存コンテンツの移行及び再構築を基本とし、新たな取材や撮影、または記事制作

は原則として含まないものとする。

- ・旅マエのほか、旅ナカでのニーズに応えられるコンテンツづくり及びサイト構成とすること。

② 既存ウェブサイトの引継ぎ

- ・現行ウェブサイトのドメイン及び既存資産を継続活用することを前提に、設定変更、データ移行その他必要な対応を行い、サービス停止や検索流入への影響を低減すること。
- ・現行ウェブサイトにおける検索エンジンからの流入及び利用者の利便性を維持するため、URL設計や301リダイレクト等の必要な対策を講じること。
- ・検索エンジンからの自然流入及び生成AI等による情報参照を踏まえ、SEO（検索エンジン最適化）及びAEO（AI検索最適化）の観点に配慮した情報導線の設計を行うこと。

③ 多言語対応

- ・既存コンテンツの移行を前提とし、多言語運用の効率化及び品質確保を図ること。
- ・翻訳については、自動翻訳技術の活用も可能とし、特集記事等の対象市場に対する訴求性及び正確性が重要なコンテンツについては、人手による翻訳や監修、またはネイティブチェック等を行うこと。

(6) アクセス解析及び効果測定

アクセス解析ツール（Google Analytics 及び Google Search Console 等）を活用し、PV数、ユーザー数、滞在時間、回遊性、流入経路、市場別流入割合、エンゲージメントや閲覧傾向等を把握及び分析するとともに、来訪者の傾向や市場別の特性を踏まえた継続的な分析及び改善提案を行うこと。
※現行ウェブサイトのアクセス状況等については、別紙1を参照し、アクセス維持及び向上に資する分析及び提案を行うこと。

(7) プロモーション施策

- ・本ウェブサイトへの流入促進及び認知拡大を目的として、広告や訪日メディア、インフルエンサー等を活用したデジタルプロモーション施策を実施すること。
- ・プロモーション施策に係る費用については、2,970,200円（税込）程度を目安とするが、事業目的の達成に向けてより効果的な手法がある場合には、予算配分も含めて施策内容、対象市場の選定及び効果測定の方法について提案すること。
- ・施策の実施にあたって必要なバナー、画像素材、その他の広告クリエイティブを作成すること。

(8) 業務全体に係る提案

その他、本事業の目的に合致し、実現のために効果的または必要となる取組がある場合は提案を行うこと。

9. 実施体制

受託者は、本業務を円滑に遂行するため、業務責任者及びインバウンド向けデジタルプロモーションの専門的な知見や経験を持つ人材を配置するとともに、ウェブ制作、多言語対応、プロモーション及びアクセス解析等に必要な体制を整備すること。また、役割分担及び連絡体制を明確化し、協会との月1

回以上の定期的な協議及び進捗共有を行うこと。

※契約締結後は速やかに工程表を提出し、協会の承認を得ること。

10. 次年度以降の保守及び運用管理に関する提案

新ウェブサイト運用開始から令和9年3月31日（水）までの保守・運用管理作業は、本業務内で行うこと。なお、令和9年度以降の保守や運用については別途契約を締結するが、対象言語は既存5言語を基本とし、以下の内容を想定した保守・運用費用にかかる見積書及び実施体制を提出すること。

(1) 保守業務

- ① システムの安定的運用を図るため、ソフトウェアに関して定期的な保守を行うこと。
- ② ウェブサイトを停止する場合、当協会担当者と協議のうえ、作業時間を決定すること。
- ③ システム及びシステムの稼働に伴い継続的に必要となるソフトウェア製品のライセンス提供（保守費用も含む）、管理を行うこと。
- ④ 使用する全てのソフトウェアのバージョンアップに関しては、その適用の判断に必要な調査・評価を行い、委託者と協議のうえ、提供及び適用作業を行うこと。
- ⑤ ソフトウェアや機能等に脆弱性が発見された場合は、パッチを適用する等のセキュリティ対策を行うこと。なお、実施の際には、類似環境による適用テストを行ったうえで本番環境へ適用すること。
- ⑥ ウェブサイトの不具合修正は、保守の範囲として対応すること。
- ⑦ 上記以外にも「8.（3）セキュリティ要件」に記載の内容は考慮すること。

(2) 障害対応

- ① 障害への対応については、当協会と調整を行い、システムをはじめとする各種ソフトウェアの復旧対応及びデータの復旧作業を行うこと。
- ② 障害事後対策として、収集した障害情報をもとに原因を分析し、同様の障害が発生しないように是正措置・予防措置を講じたうえ、報告書を提出すること。
- ③ 当協会からの障害連絡を受けられるように連絡体制を整備すること。なお、連絡窓口はシステム、アプリケーション等を含めて一つとすること。

(3) 運用支援

導入後の操作方法やシステム運用等に関する技術的問合せに対応すること。なお、問合せは当協会担当者を窓口として行うものとする。また、対応時間は原則月曜日～金曜日の9時～17時までとし、年末年始や祝祭日を除く。

また、システム構築後の運用管理体制については、以下の内容を想定すること。

- ① 原則として1か月に1回定例会を実施し、受託者によるウェブサイトの分析、分析に基づく戦略立案のほか、コンテンツの新規作成、編集や修正等の進捗確認、企画立案等に関する打ち合わせを行う。また、その内容は受託者が記録し議事録として定例会後3日以内に提出すること。
- ② トップページのスライダーやコンテンツの追加、入れ替え作業等は、協会職員も行えるようにすること。
- ③ 新規記事作成（年5回以上を想定）または更新支援を行うこと。なお、今後作成する特集ページやモデルコースページの企画立案時は、受託者も主体的に関わるものとする。

※記事制作に必要な取材、撮影及びライティング等の実施方法については、次年度以降の運用において当協会と別途協議のうえ決定するものとする。

- ④ 疑似環境を用意し、システム改修やコンテンツ追加など本番環境への反映前に当協会を確認できること。
- ⑤ 継続的な多言語対応及び翻訳を実施できるようにすること。（翻訳の品質確保のため、必要に応じて監修またはネイティブチェック等を含む）

(4) 指標数値

次年度以降に想定され得る PV 数、ユーザー数等の指標となる数値を提案すること。

1 1. 成果物

受託者は、本業務に係る成果物として、少なくとも以下のものを電子データまたは DVD-R 等により納品すること。

- (1) リニューアル後のウェブサイト一式
- (2) 制作に伴い作成したデザインデータ、編集可能データ（AI、PSD 等）及び画像素材等一式（追加制作または加工を行った場合に限る）
- (3) 本業務において制作したバナー、広告クリエイティブ、その他のデータ一式
- (4) CMS 及び運用マニュアル、教育資料等
- (5) 既存コンテンツやサイト移行・引き継ぎに関する資料（既存の多言語コンテンツ及び翻訳済み言語データを含む）
- (6) 設計資料及び作業報告書
- (7) 打ち合わせ議事録
- (8) アクセス解析及び事業実施報告書
- (9) その他業務の過程で発生した資料のうち、協会が指定するもの

1 2. 著作権等

- ・本業務において新たに制作、作成又は構築したウェブサイトやデザイン、プログラム、記事、画像、翻訳文その他成果物に係る著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に定める権利を含む。）は、協会に帰属するものとする。なお、既存ウェブサイトに掲載されているコンテンツその他既存著作物の権利関係については、従前の取扱いによるものとする。
- ・受託者が新たに制作または調達した画像、デザイン、制作素材その他成果物については、本業務の目的に必要な範囲で委託者が利用できるものとする。
- ・本業務に必要な画像、イラストその他素材等については、原則として受託者において調達又は制作を行うこと。ただし、委託者が保有する既存素材については、協議のうえ利用できるものとする。
- ・制作にあたり利用する画像等の著作権及び人物等の肖像権に関する必要な手続は、受託者の責任において行うこと。なお、受託者は成果物が第三者の著作権等の権利侵害が生じないよう必要な措置を講じること。第三者から制作物に関して著作権等侵害を主張された場合の一切の責任は、受託者が負うものとする。
- ・成果物に、受託者が従前から保有する知的財産権（著作権、ノウハウ、アイデア、技術、情報を含

む。)が含まれていた場合には、権利は受託者に留保されるが、協会はウェブサイトを利用するために必要な範囲において、これを無償で利用できるものとする。

13. その他留意事項

- ・受託者は、業務の実施にあたり、本仕様書に基づくとともに関係法令等を遵守し、当協会と協議を行い、その意図や目的を十分に理解したうえで、適切な人員配置のもとで進めること。なお、自らの組織から業務責任者を選任し、当協会に通知すること。
- ・受託者は、業務の進捗に関して、当協会に対して定期的に報告を行うこと。また、当協会が業務の履行に関し、受託者に報告を求めた時には直ちに応じること。
- ・受託者は、業務中に知り得た内容等について、第三者にその情報を漏らしてはならない。
- ・受託者は、本業務の全部又は主たる部分を第三者へ委託してはならない。ただし、専門的知見を要する一部業務等について再委託する場合には、事前に書面により協会の承諾を得るものとし、再委託先の行為については受託者が責任を負うものとする。
- ・業務の実施に関し疑義が生じた場合には、速やかに協会と協議を行い、指示を仰ぐこと。
- ・成果物に契約内容との不適合が認められた場合は、業務完了後1年間を目安として、受託者の責任において無償で修正、その他必要な対応を行うこと。
- ・受託者は、本仕様書と異なる事項または本仕様書に定めのない事項であっても、受託者の専門的立場から、本業務の費用範囲内で効果的な提案がある場合は、積極的に追加提案を行うこと。
- ・その他、本業務に必要な事項は協会と協議のうえ、決定するものとする。

現行ウェブサイト概要（参考情報）

本紙は、本業務に係る提案の参考情報として示すものであり、参加事業者による提案を制限するものではない。

■現行ウェブサイト「Discover SENDAI」概要

項目	概要	
ウェブサイト名 及び URL	Discover SENDAI https://discoversendai.travel/	
対象言語	5 言語（英語、中国語簡体字、中国語繁体字、韓国語、タイ語）	
サーバー環境	Cloud Linux（参考スペック：10 コア／16GB）	
CMS	WordPress	
掲載記事	現行の掲載記事を基本として移行対象とする。（概数：約 200 件） ※現状を踏まえた記事整理や統合の提案は妨げない。 ※既存コンテンツの詳細な構成及び移行範囲については、受託者決定及び契約後に協議のうえ決定する。	
アクセス解析	Google Analytics 4 導入済み	
アクセス実績 （参考値）	令和 7 年度年間 PV 概数	51.5 万 PV
	令和 7 年度年間ユーザー概数	21 万人 【主な言語別ユーザー概数】 ・英語：9.2 万人 ・中国語繁体字：6.5 万人 ・タイ語：2.6 万人
	令和 8 年度年間 PV 数（目標値）	55 万 PV

■参考（仙台市公式 SNS）

媒体名	言語	ターゲット	URL
Facebook	英語	全市場向け	https://www.facebook.com/welcometosendai.japan
	繁体字	台湾、香港	https://www.facebook.com/rediscoverSendai.Japan
	タイ語	タイ	https://www.facebook.com/traveltoSendai.Japan
微博	簡体字	中国	https://weibo.com/xiantaishi
Instagram	英語	全市場向け	https://www.instagram.com/discover_sendai/
	韓国語	韓国	https://www.instagram.com/sendai_japan.official/
YouTube	英語 等	全市場向け	https://www.youtube.com/@discoversendai3564

※上記 SNS 媒体の運用は、本業務の対象外とする。